

第1回気象サイエンスカフェ in 九州

桜と地球温暖化

～気象キャスター龍山さんと一緒に学ぼう～

- ❁ 話題提供者 いとうひさのり 伊藤久徳 九州大学大学院教授
- ❁ 司 会 たつやまやすあき 龍山康朗 RKB毎日放送アナウンサー

定員になりましたので申し込み受付を終了しました。

多数の申し込みありがとうございました。

内容を専門家がわかりやすく解説し、お茶を飲みながらお互いにさつくはらんに語り合うことで、気象知識の普及と啓発を目指すものです。第1回の今回は九州大学大学院の伊藤久徳教授から、「桜と地球温暖化」と題して、地球温暖化によって桜の開花がどう変化するのか、その最新の研究成果をわかりやすくお話していただきます。

- ❁ 日 時 2010年2月28日(日) 15:00～16:30
- ❁ 場 所 RKB毎日放送会館1階“喫茶ハロー”(福岡市早良区百道浜2-3-8)
- ❁ テーマ 桜と地球温暖化 ～気象キャスター龍山さんと一緒に学ぼう～
- ❁ 話題提供者 伊藤久徳 九州大学大学院教授
- ❁ アシスタント 丸岡知浩 九州大学大学院
- ❁ 司 会 龍山康朗 RKB毎日放送アナウンサー
- ❁ 参加費 無料(ただし、ハローで1品以上注文願います。)
- ❁ 定 員 25名程度(先着順)

❁ 参加申し込み方法

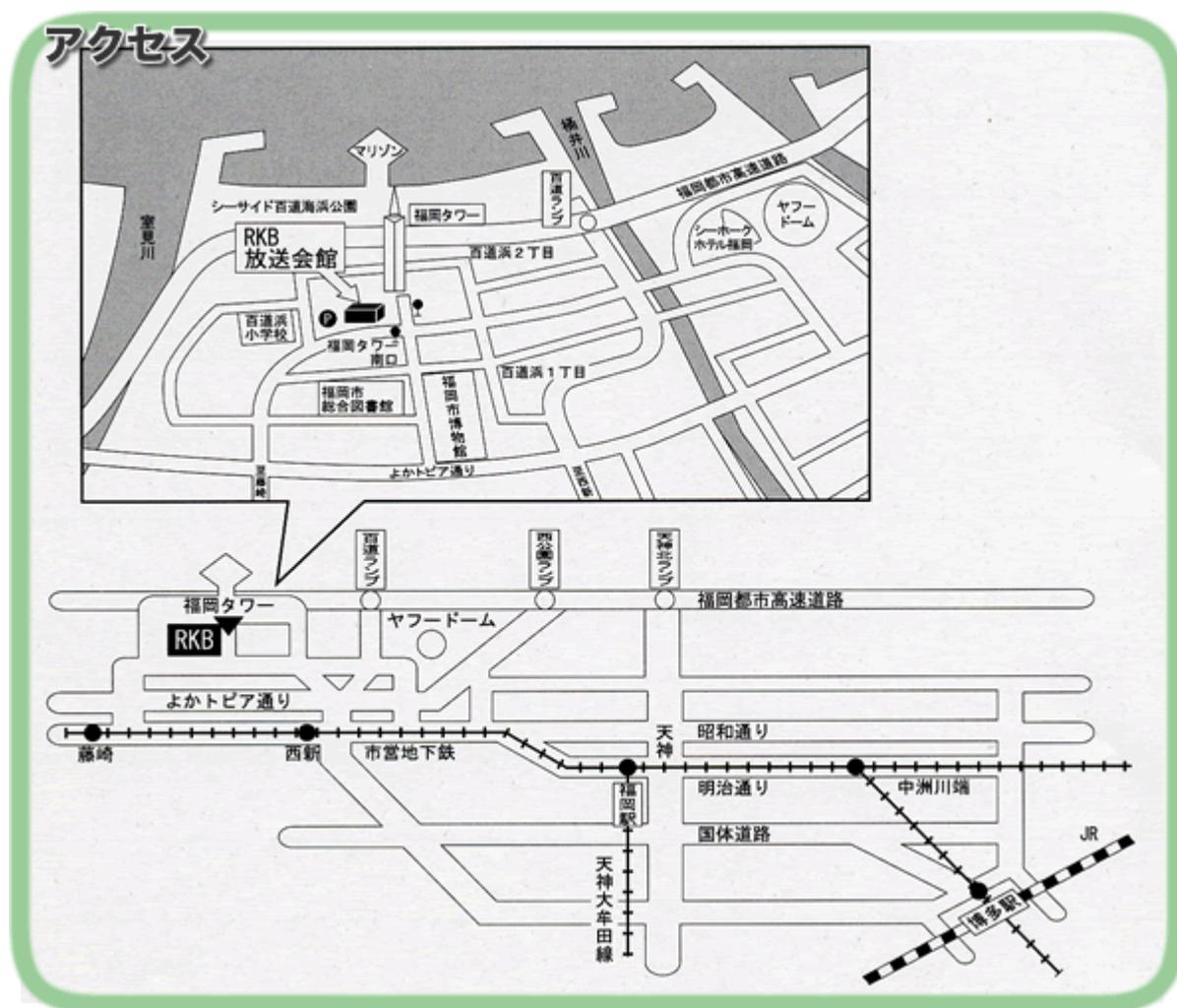
日本気象学会九州支部 (msj-kysh@zb4.so-net.ne.jp)宛のメールまたは電話(092-725-3614)にて受付けます。メールの場合、件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」とし、本文には住所、氏名、連絡先電話番号を明記してください。締め切りは2月25日(木)。ただし、定員になり次第受付を終了します。

❁ 内 容

植物の開花や落葉などの時期は気温に密接に関連しているため、これらは地球温暖化の影響を受けやすいと言えます。一般的には温暖化とともに開花は早くなり、落葉は遅くなります。ところが、2007年は南九州や八丈島などで極端に桜の開花が遅くなる現象がみられました。これはいったいどういうことでしょうか?地球温暖化が進む

とお花見はできなくなるのでしょうか？温暖化によって桜の開花がどう変化するのは私たち日本人にとっては大変興味深い内容と考え、九州で初めて開催する気象サイエンスカフェのテーマとして選びました。

皆様おなじみのRKB龍山アナウンサーの司会のもと、九州大学の伊藤先生に、将来の桜の開花を予測した研究の成果をわかりやすくお話していただきます。



西鉄バス

- ・博物館南口徒歩 5 分
- ・博物館北口徒歩 3 分
- ・福岡タワー南口徒歩 2 分
- ・福岡タワーマリゾン前徒歩 2 分